

11/4 秋の叙勲・瑞宝単光章を受章

元田布施町消防団の小川雅己さん(新町自治会)が瑞宝単光章を受章されました。

小川さんは平成元年3月に田布施町消防団に入団以来、30年間消防業務に精励してこられました。

平成23年4月からは、団長として8年にわたり消防器材や消防水利の維持管理、団員の教育訓練に尽力されました。

このことが評価され、今回の受章となりました。



11/20 県選奨(社会活動功労)を受賞

田布施町消防団団長の大村徳正さん(郷東自治会)が、山口県知事から県選奨を受賞されました。

大村さんは昭和55年4月に田布施町消防団に入団以来、40年6か月間消防業務に精励されております。

平成31年4月からは、団長として団員の消防活動や水防活動の教育訓練に尽力されています。

このことが評価され、今回の受賞となりました。



まちのできごと

Tabuse
Town News



11/19 地方教育行政功労者表彰

令和2年度地方教育行政功労者表彰(文部科学大臣表彰)で、田布施町教育委員会前教育長の尾崎龍彦さん(鳥越自治会)が表彰されました。

尾崎さんは、令和2年3月末まで田布施町教育委員会教育長を13年間務められ、教育行政の発展に貢献されたことが評価され、この度表彰されました。



11/12 法務大臣からの感謝状の贈呈

菊谷和子さん(尾津西)の更生保護女性会での長年の功績をたたえて、法務大臣から感謝状が贈呈されました。

菊谷さんは平成2年の平生・上関・田布施の3町からなる『熊南地区更生保護婦人会』の立ち上げから関わられており、犯罪や非行の防止に深い関心を持たれ愛と奉仕の精神をもって非行少年などの更生保護に尽くしてこられました。





田布施de暮らす・働くということ

尾津中自治会 上杉 朋未



▲プログラミングクラブの様子

私は、3年半前に、東京都渋谷区から田布施町へUターンしてきました。東京には約15年間住み、システムエンジニアやコンサルタントとして働き、2015年に起業しました。田布施に戻ってきてからは、自宅兼オフィスでリモートワークを行っています。

私は、3年半前に、東京都渋谷区から田布施町へUターンしてきました。東京には約15年間住み、システムエンジニアやコンサルタントとして働き、2015年に起業しました。田布施に戻ってきてからは、自宅兼オフィスでリモートワークを行っています。

東京では以前から当たり前だったリモートワークは、地方では少し前までは知られておらず、「それって何？」と聞かれることが多くありました。しかし、新型コロナウイルスの影響で、政府がリモートワークを推奨したので、現在では一気にメジャーな働き方になりました。

田布施では、窓から麻里府の馬島が見える仕事場で、青い空・白い雲・青い海という素晴らしい景色に癒されながら日々働いています。Uターン前には考えられなかった素敵な環境です。

ここ数年、都市部から地方にUターンやUターンして起業する人が増えています。コロナ禍で、ますますその流れが顕著になり、私も、渋谷区時代の友人から羨ましがられています。

都会の人が羨ましがれる働き方・暮らし方が田布施にあるのです。自然づくしの環境の中で、満員電車で揺られることもなく、理想のスローライフを送ることができます。コロナ禍のストレスも、都会とは比べ物になりません。都会における起業との違いは、さまざまな業種の人となりができることです。都会での起業は、経営者が孤独

になりがちなのですが、地方での起業は、なにかと『つながる』ことが多く、孤独とは無縁です。田舎ならではの大きなメリットです。

リモートワークは、子育てや自分の体調とのバランスもとりやすい働き方です。私は、2年前に乳癌が見つかり、左胸全摘手術の後に、現在も闘病中ですが、リモートワークのおかげで、病気になる前と変わらない勤務ができています。通勤時間がないことで、3人の子ども達との時間も以前よりたくさんとれています。

仕事中に外出し、放課後こども教室の指導のお手伝いをしたり、休日にキッズ向けプログラミングクラブにボランティア参加したりと、地域の皆さんとの連携もできています。

私にとって、田布施での暮らしには、豊かさや優しさが詰まっています。これからも、地域や人とのつながりに感謝しながら、日々を大事に暮らしたいと思います。

11/18 年賀はがきを受贈

大晃機械工業株式会社から、『サンキュー♡年賀(くじ付き年賀はがき)』が田布施町に寄贈されました。

大晃機械工業の山根雅和常務取締役から、「手紙を書く機会が減っている現代において、年賀状を使い、挨拶だけでなく、感謝の気持ちも伝えてほしい」という趣旨で、町内小・中学校の全児童生徒に『サンキュー♡年賀』を配布しました。



11/12 高齢者交通事故防止メッセージ伝達

田布施町連合婦人会交通安全母の会が、高齢者の交通事故防止に向けたメッセージの伝達に訪れました。

近年、高齢者が犠牲となる交通死亡事故が相次いでいます。悲惨な交通事故を防止し、日々の生活を安全に安心して暮らせることのできる『交通安全県やまぐち』の実現に向け、地域住民と連携した高齢者の交通事故防止対策を積極的に進められるよう町長にメッセージを伝達されました。

